広尾町アイスストッカー大会特別ルール

令和6年5月24日制定

1. 予選については7点先取もしくは15分経過時点の次のセットを最終セットとし、得点が高いチームを勝利とする。

同点の場合はヴィクトリースローを行う。

※ヴィクトリースロー

各チーム1名投石者を選出し投石する。ストーンがセンターラインに近い方を勝利とする。

- ・ヴィクトリースローの際はパック、ストーンを場外に出す。
- ・投石者同士でじゃんけんを行い、先攻後攻を決定。
- ・ヴィクトリースローは各選手1回とする。
- ・先攻が投げたストーンはセンターラインからの距離を測った後、場外へ出す。
- ・ヴィクトリースローで投げるのは最終セットで投げた色のストーンを使用。
- ・計測する距離は投石されたストーンとセンターラインとの最短直線距離とする。
- 2. 投石者は審判が次のストーンを投げるチームを宣言してから、30秒以内にストーンを投げなければならない。
- 3. コート内には審判以外入ることはできない。
- 4. 指示はコート外から行うこと。
- 5. 足をはみ出して投げられたストーンは無効とし、審判が即時撤去する。 ※投石時の両足を対象とするため、片方でもマットからはみ出た場合は無効とする。

投石時にマットが剥がれた場合のみ、その投石結果を見て競技場の整備終了後に投石のやり直しを要求することができる。

- ※標的がコート外に出た場合についてはやり直しできない。
 - ・やり直しは全投球に適応するが、各選手1回までとする。
 - ・やり直しの回数はセット毎でリセットする。
 - ・やり直しの判断及びやり直しを要求する権利はチームの代表者にのみ与えられる。

なお、やり直しの際に使用するストーンは下記のとおり状況によって異なる。

- ・投石したストーンがコート内の状況に影響を与えた場合は自分チームで最も標的に近いストーンを使用して再投する。
- ・投石したストーンがコート内の状況に影響を与えなかった場合は同じストーンを使用 して再投する。